



ESネクスト有限責任監査法人

ES Next LLC

EsSential

2024 Spring

個性を磨き **KIBOU** の 未来をその手に！

IPO 監査のトップランナーと一緒に目指しませんか？

法人概要

法人名 ESネクスト有限責任監査法人

英文名 ES Next LLC

理事長 鈴木 真一郎

設立 2020年7月1日

所在地 〒100-0004
東京都千代田区大手町二丁目1番1号
大手町野村ビル9階

人員数 理事 パートナー：9名

パートナー：22名

公認会計士：33名

公認会計士試験合格者：59名

その他：39名

合計162名 （2024年5月1日現在）



リクルート公式LINEアカウント

メッセージはいつでも受け付けております。
お気軽にご連絡ください！

【ESネクスト WEBサイト】



コーポレートサイト



リクルートサイト



【X】



公式リクルート X



ESNひよちゃん X



ESネクストって
どんな法人？

ESネクストの1日に密着！

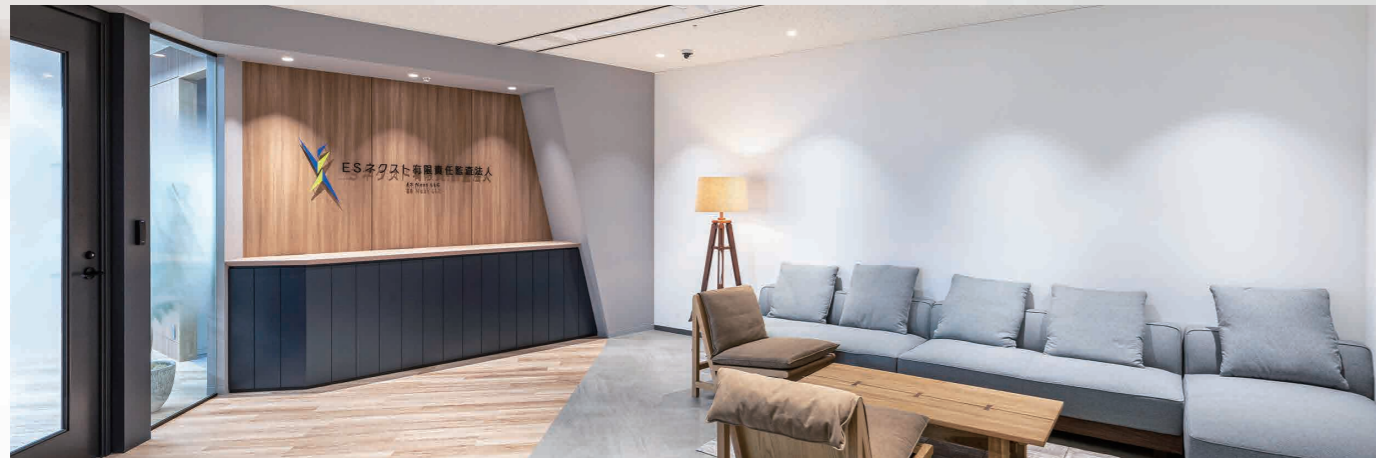
3期生アンケート

3期生インタビュー

ESネクスト理事長
インタビュー

Features of ES Next

ESネクストってどんな法人？



Point. 01

「IPO監査難民」という 社会課題解決を目的として誕生しました！

ESネクストは2020年7月に設立されたIPO監査をメインとする監査法人です！
様々なバックグラウンドを持つ経験豊富なパートナーが多数集結しています！



Point. 02

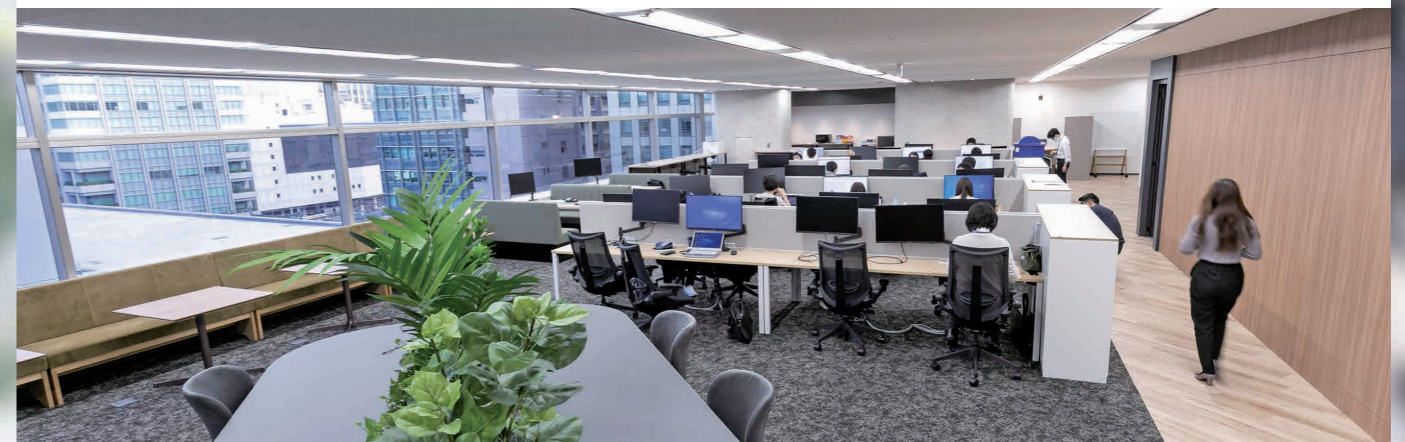
IPO監査にはこんな魅力があります！

IPO監査では、日本の未来を担う企業に、監査という側面から関与することができ、
クライアントが上場した時の達成感は計り知れないものがあります！
また、最先端の事業を営む企業に触れることができるのも魅力の1つです！

Point. 03

次世代(Next)の経営者(Entrepreneur)を Supportします！

ESネクストは『次世代を担う経営者とともに、社会のイノベーションをリードする』
というビジョンを掲げています！
新進気鋭の企業、ひいては日本経済の未来を、監査という側面から支えています！



Point. 04

ESネクストには成長できる環境があります！

ESネクストはパートナーや先輩スタッフとの距離が非常に近く、
気軽にコミュニケーションをとることができます！
また、1年目から幅広い業務に触れることができるのも大きな魅力です！



One Day of ES Next

ESネクストの1日に密着!



まずはMさんです!

彼は普段から明るく、3期生の癒しキャラです。
休憩時には、オフィスで楽しそうに雑談している姿をよく見かけます。
そんなMさんの一日に密着してみました!

9:30 業務開始

オフィス内はフリーアドレス。
ESネクストでは、1年目は原則出社で、経験のある先輩のとなりで作業するため、わからないことがあれば気軽に質問することができます。
この日は先輩スタッフとコミュニケーションをとりながら仕事をしていたようです!



11:30 ランチ休憩

ESネクストには月に1度3,000円までランチ代の補助を受けられる「おしゃれランチサポート」という福利厚生があります。
普段はなかなか行けないお店で同期や先輩と美味しいものを食べるのが毎月の楽しみです!



19:00 フットサル

ESネクストでは部活動も盛んです!
フットサル部だけでなく、テニス部やゴルフ部など、様々な部活動に参加することができます!
みんなでスポーツをすることで、心も身体もリフレッシュできます!



TimeSchedule

9:25 出勤

9:30 業務開始

11:30 ランチ休憩

12:30 業務再開

15:00 社内MTG

18:30 退勤

19:00 部活動



続いてSさんです!

彼女は2期生の中で一番のしっかり者。
法人内での信頼も厚く、本当に頼りになる存在です!
そんなSさんはどんな一日を過ごしているのか見てみましょう!

10:00 社内MTG

今日は午前中からMTGです!
ESネクストでは2年目から主査を任せられ、MTGを進行する立場となってきます。また、パートナーの方と会計論点について議論する場面も増えます。幅広い業務を早い年次から経験できるため、本当に恵まれている環境だと話をしてくれました!



14:00 クライアントに往査

オフィス内ではカジュアルな服装の方が多くですが、往査にはフォーマルな服装で向かいます!
往査では実査などの監査手続を行う過程で、クライアントの方と直接コミュニケーションをとる機会もあるため、監査人として多くの経験を積むことができます!



18:00 懇親会

往査終わりにそのまま懇親会に行くこともあります!
この日はパートナー含め、合計4人でお寿司を食べに行ったようです!
様々な経歴を持ったパートナーの方々と話す機会が非常に多いこともESネクストの魅力だと思います!



TimeSchedule

9:20 出勤

9:30 業務開始

10:00 社内MTG

12:30 ランチ休憩

13:30 移動

14:00 往査

17:30 往査終了

18:00 懇親会

Q ESネクストを選んだ理由は?

- ・IPOに興味があるから
- ・専門性を身に付けたいから
- ・早く成長できそうな環境だから
- ・職員の雰囲気合っていたから
- ・法人のビジョンに共感したから

3期生 アンケート

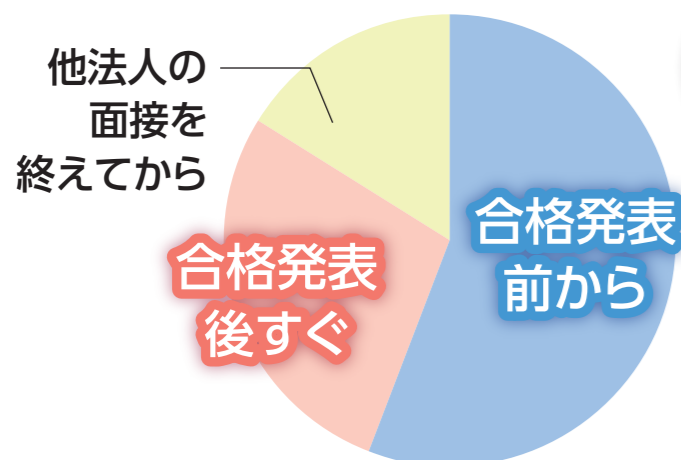
2024年2月に入所した
3期生が答えました!



Q ESネクストに入社して驚いたことは?

- ・ジュース飲み放題なこと
- ・想像以上に服装が自由
- ・先輩方のレベルの高さ
- ・パートナーとの距離が近い
- ・ひげ脱毛してる人が多い

Q ESネクストに入ろうと決めたタイミングは?



大手・準大手の
法人と悩んだ
3期生もいます!

Q 初任給で買ったものは?

- ・家族へのプレゼント
- ・ワインセラー
- ・バイク
- ・電動自転車
- ・シーリーのマットレス



Q 論文式試験を終えてから合格発表までにしたことは?

- ・ゲーム三昧
- ・筋トレを始める
- ・友人と打ち上げ
- ・ドラマ&アニメ&映画鑑賞
- ・メンズ美容に目覚める
- ・食い倒れ熱海旅行



Q 将来目指しているキャリアは?

1 CFO

2 独立開業・起業

3 パートナー

Q 休日何してる?

〈アウトドア〉

- ・ゴルフ
- ・ジム
- ・サウナ
- ・釣り
- ・キャンプ
- ・テニス
- ・旅行

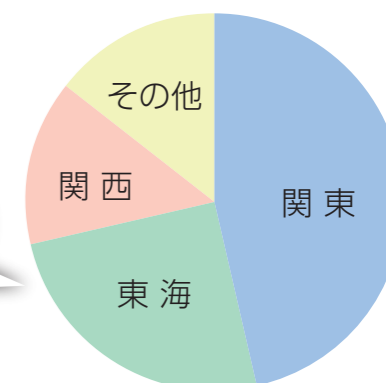
〈インドア〉

- ・料理
- ・映画鑑賞
- ・楽器の練習
- ・ゲーム
- ・読書
- ・ペットと遊ぶ
- ・麻雀

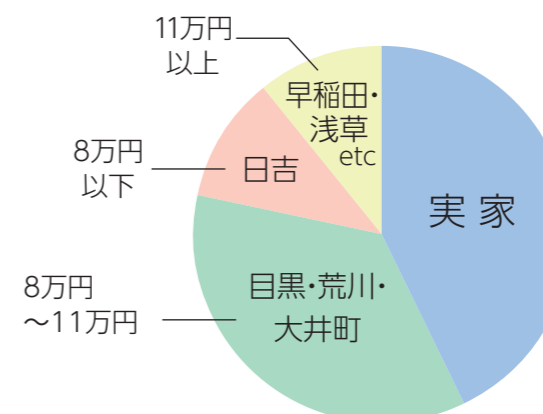


Q J1の出身地は?

進学や就職を機に
上京した人も多く
働いています。



Q J1の住んでいる場所は? また一人暮らしの人は?家賃は?



1人暮らしを
検討する人は
参考にして
みてください!

Q ESネクストに入社して良かったことは?

- ・先輩に質問しやすい雰囲気がある
- ・新人でも難しい仕事に挑戦できる
- ・先輩が尊敬できる
- ・成長に意欲的な同期が多い



2023年度合格者

高槻 佑弥

公認会計士協会準会員
大学三年次在学中合格



2023年度合格者

長谷川 優

公認会計士協会準会員



Q. ESネクストへの入所を決めた理由を教えてください。

高槻：私がESネクストに入社した一番の理由は、若い年次において豊富な経験を積めると感じたからです。私は先輩の影響で受講生時代からESネクストの存在を知っており、また新しいビジネスや勢いのある企業に携わることができるIPO監査に興味を持っていたため、当時からESネクストが大手監査法人のどちらかに行きたいと考えていました。

その中で、論文式試験後の就活イベントに参加してみると、IPO監査の内容自体もさることながら、若い年次で行う業務内容が豊富であるとともに、監査業務の全体像を掴む上でより良い環境であると思ったので、ESネクストへの入社を決めました。

Q. 実際にESネクストで働いてみて感じたことを教えてください。

高槻：実際にESネクストで働いてみて驚いたことは、パートナーの方の隣で仕事をしたり、直接指導していただいたりする機会があるということでした。ESネクストはフリーアドレスであり自由に席を選ぶことができるため、パートナーの方のそばでコミュニケーションを取りながら仕事ができる点や些細なことでも質問しやすい環境である点が非常に魅力的だと思います。実際に、業務の中でもプライベートでもパートナーの方から話を伺う機会が多く、とても貴重な経験を積ませていただいております。日々ESネクストで働くことが出来て良かったと感じています！

Q. 一緒に勉強してきた人の多くは大手監査法人に就職されたと思いますが、不安はありませんでしたか？

高槻：特に不安は感じていませんでした。元々私は会計士という資格のキャリア選択の幅広さを魅力に感じており、将来的に

監査法人だけでなく事業会社で働くという選択肢を持ちたいと考えていました。ESネクストにおいてIPO監査を経験し専門性を高めることで、IPO業界での知見を軸として自分のキャリア選択の幅を広げられると考えたため、大手監査法人以外の選択肢を選ぶことに不安は感じませんでした。

Q. 受験生へメッセージをどうぞ！

高槻：受験生の頃は様々な不安が付き纏う期間であり、先が見えず、精神的にも負担がかかることが多いかと思います。そして、時には「なぜ勉強を始めてしまったのだろう」と後悔したり、「なぜ自分はあの人も点数が取れないのだろう」と周りの人たちと比較して劣等感を覚えたりすることもあると思います。しかし、合格した時の喜びは計り知れないほど大きく、このような受験生時代の不安な気持ちや劣等感を全て洗い流してくれます。是非このメッセージを見てくださった皆さんと合格祝賀会で合格の喜びを分かち合い、一緒にESネクストで働くことができるようになる日を心待ちにしています。最後になりましたが、皆さんが合格することをお祈りするとともに、心から応援しております！



Q. ESネクストへの入所を決めた理由を教えてください。

長谷川：高い熱量を持って仕事ができる環境だと感じたことが一つ目の理由です。ESネクストのクライアントには先進的なビジネスで上場を目指す会社が多くあります。日本の将来を支えていくこれらの会社に対し、監査という側面から携わり、上場をサポートしていく仕事を魅力的に感じました。

また二つ目の理由としては、いち早く監査の全体像を理解したいと考えていたことが挙げられます。IPO準備会社は上場企業と比べて規模が大きすぎないからこそ、若い年次から多くの監査業務を任せてもらえ、監査に対する理解を深めやすい環境があると考えました。また、ESネクストでは監査経験豊富なパートナーの方を含め、先輩方と近い距離で仕事ができるため、任せられた仕事で分からない部分については質問できる、若手にとって最良の成長環境だと感じ入所を決めました。

Q. 実際にESネクストに入所してみて、ギャップを感じたことはありますか？

長谷川：職場環境の良さについて三つの側面から良い意味でギャップを感じました。一つ目は「ひと」の側面です。就職活動を通して、パートナーの方をはじめ、先輩方の人柄のよさを感じておりましたが、実際に法人の一員となってからは、想像していた以上にそのことを強く感じ、とても働きやすい環境だと実感しています。また、同期も仕事に一生懸命で熱意ある人が多く、日々良い刺激を得ています。二つ目は「仕事」の側面です。ESネクストでは若い年次から様々な業務に触れることができます。特に経営者ディスカッションに一年目から参加させていただける点にとっても驚きました。経営者ディスカッションでは経営者の方の Passion を間近で感じることができるとともに、私自身が職業的専門家の一員となったことを実感することができ、非常に良い経験となりました。

三つ目は「職場」の側面です。私は就職活動時、関西在住であったためオフィス見学等のイベントには参加できず、YouTubeの映像でしかオフィスを見ていませんでした。ESネクストで行われた合格祝賀会の日、初めてオフィスを訪れた際には想像していたよりも綺麗で快適に感じたことを覚えています。また、今年の6月には新オフィスが完成するということで、とても楽しみにしています。

Q. 受験生へメッセージをどうぞ！

長谷川：ESネクストは、仕事のやりがいや自己の成長を求める方に特におすすめです。クライアントのビジネスの全体像を理解して仕事をできること、若い年次から多くのことを任せてもらえることから、やりがいや成長しやすい環境が備わっていると思います。また、監査を極めていきたい方はもちろん、監査以外のキャリアを考えている方にもおすすめです。ESネクストでは多様なバックグラウンドを持つパートナーの方の話を聞けるとともに、個人のキャリアの選択を後押ししてくれるような風土があります。公認会計士という資格には多様なキャリアを描けるというメリットがありますが、ESネクストではそのようなメリットを十分に活かすことが可能だと思っています。最後に、公認会計士試験を合格するために皆さんの努力が実を結ぶことを祈念して、心から応援しています。



Interview

【ESネクスト理事長インタビュー】

理事長
鈴木 真一郎



Q ESを立ち上げた理由は？

『真剣に、そして本気で、日本の未来を支える』

監査法人は資本市場のインフラと言われますが、近年、監査法人における監査の工数増加や働き方改革に伴う人手不足から、成長企業を含む新規の監査契約の締結が敬遠され、特に、日本の次世代を担う成長企業が監査契約を締結できないことが、成長企業がIPOを実現する上でのボトルネックとなっていました。この社会問題を解決するために設立した監査法人です。真剣に、そして、本気で、日本の未来を支えます。

次世代『Next』の経営者『Entrepreneur』をサポート『Support』するとの法人のミッションを監査法人の名前にしている完全にミッションドリブンの監査法人です。IPOそしてIPO後の新興企業の社会インフラとなることを目指しています。

Q 今後どのような法人にしていきたい？

『日本の未来を支える若い経営者・経営陣がリードする成長著しい新しいビジネスやテクノロジー等に対峙する会計士として、個人個人が、情熱を持ち、前向きに、より早く高い成長を目指しています。』

当法人のクライアントの経営者（CEO）の年齢は、20代を含む30代までの合計で50%を超え、40代を含めると約85%となります。そして、当法人のクライアントのビジネスは、フィンテックをはじめ物流、不動産、建設、教育等の既存事業×テクノロジー、フェムテック、メディカル、ヘルスケア、デジタルマーケティング、メディア、DXコンサル、動画AR・VR、AI・IoT、HRテック、カーボンニュートラル、Web3.0、宇宙ビジネス等の新しいビジネスやテクノロジーが中心になります。若い経営者・経営陣がリードする成長著しい新ビジネス等に対峙する構成員は、情熱を持ち、前向きで監査人としてのより早い成長を目指しています。パートナーを中心に、早い成長を希求する構成員全員に対して、情熱をもって指導する組織文化を醸成しています。



Q 受験生に一言！

『過去にないスピードで成長をスタートした監査法人のスタートアップで、日本の未来を支えるスタートアップを支援し、類を見ないスピードで成長する会計士になろう。』

2020年7月に社会問題解決に強い意識と行動力を持つ7名のパートナーを含めた9名によって設立した当法人は、2024年5月1日現在で設立後3年10か月を経過し、法人のミッションに賛同する多くのメンバーが集まり31名のパートナーで160名を超える組織となりました。

